



白河市 議会だより

2021.8.23

6月定例会

7月臨時会

VOL.63



議場へようこそ！

白五小3年生が社会科学習の一環の市役所施設見学にあわせて議場も見学しました。議員席に着席し、ちょっぴり議員の気分を味わいました。(5月25日)

〈令和3年6月定例会・7月臨時会〉

目次

- ・新たな体制で臨みます 2~3p
- ・6月定例会 4p
- ・各常任委員会の審査 5~7p
- ・一般質問..... 8~13p
- ・請願、意見書／全国市議会議長会総会で表彰 14p
- ・令和2年度政務活動費を公表します..... 15p
- ・9月定例会予定／人事案件／小学6年生が議会傍聴
編集後記..... 16p

新たな体制で臨みます

7月臨時会が7月15日に開催され、議長、副議長の任期満了に伴う選挙が行われ、議長に筒井孝充議員、副議長に石名国光議員を選出するとともに、議会運営委員会委員、各常任委員会委員並びに白河地方広域市町村圏整備組合議員、白河厚生総合病院運営委員会委員、都市計画審議会委員が決まりました。

ぐあいさつ

市民の皆様には、日頃から市議会活動並びに市政各般にわたりご協力とご理解をいただき心から感謝申し上げます。

この度、7月臨時会におきまして議員各位のご推挙により議長の要職に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

現在、地方自治体を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の対策をはじめ、少子高齢化や人口減少問題、自然災害への防災・減災の対応など、取り組むべき課題が山積しております。

こうした難局を乗り越えていくためには、三元代表制の一翼を担う市議会の果たす役割と責務は大変重要であります。

市議会としましては、引き続き、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、開かれた議会を目指すとともに、執行部と議会が車の両輪のごとく力を合わせて、市民福祉の向上と地域社会の活力ある発展のために、議員一丸となって英知を結集し全力を尽くしてまいります。

また、議員活動や議員間討議の活発化を図るとともに、デジタル社会に対応する議会のICT化に向けて調査・研究を行ってまいります。

市民の皆様におかれましては、今後とも、市議会に對しましてより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長



筒井 孝 充

副議長



石名 国 光

議会運営委員会

議会の円滑な運営を行うため、議事の順序や進め方、意見調整を図ります

- ① 議長の諮問に関する事項
- ② 議会の運営に関する事項
- ③ 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ④ 意見書・決議に関する事項

委員 長	水野谷 正 則
副委員 長	佐 川 京 子
委 員	吉 見 優 一 郎
	荒 井 寿 夫
	根 本 建 一 夫
	柴 原 隆 夫
	大 竹 功 一 治
	山 口 耕 治

※各会派から選出された方で構成



大竹 根本 荒井 吉見
柴原 水野谷 佐川 山口



Point 市議会議員とは

市議会議員	○定数／24人
	○任期／令和元年7月10日～令和5年7月9日（4年間） 選挙は4年に一度行われます。議員になることができるのは25歳以上の市民で、選ぶことができるのは18歳以上の市民です。
会派	市政に対して同じ考えや意見を持っている議員が集まり、その考えを市政に反映させるために活動するグループのことで、議会運営上、重要な機能を持っています。
議長と副議長	議員の中から選挙で選ばれます。議長は議会を代表し、会議を円滑に進める大切な役割を持っています。副議長は、議長が不在のときに代わりを務めます。2年に一度改選があります。



新しい委員会・広域圏議会議員等の構成は以下のとおりです

議会報編集委員会

議会の活動状況を広く伝えて、議会に対する理解と認識を深めるため、議会報を定例会ごとに発行します。

委員長 石名国光
副委員長 佐川京子
委員 大木 絵理
鈴木 裕哉
高島 裕
室井 伸一



室井 大木 高島 鈴木
石名 佐川

市民産業常任委員会

①市民生活部②産業部③農業委員会の所管に属する事項の審査を行います。

委員長 藤田文夫
副委員長 高島裕
委員 荒井寿夫
緑川 撰生
水野谷 正則
佐川 京子



緑川 荒井 水野谷 佐川
藤田 高島

総務常任委員会

①市長公室②総務部③会計課④選挙管理委員会⑤監査委員の所管に属する事項並びに他の委員会に属さない事項の審査を行います。

委員長 大竹 功一
副委員長 大木 絵理
委員 吉見 優一郎
根本 建一
縄田 角郎
石名 国光



根本 石名 縄田 吉見
大竹 大木

広域圏議員・各委員

白河地方広域市町村圏整備組合議員

筒井 孝充 大木 絵理
室井 伸一 北野 唯道

消防、救急医療、ごみ処理、水道用水の供給等に関する重要事項について審査等を行います。

白河厚生総合病院運営委員会委員

筒井 孝充 石名 国光
藤田 文夫 柴原 隆夫

地域医療の確保など病院の運営に関わる重要事項について審査等を行います。

都市計画審議会委員

鈴木 裕哉 大竹 功一
須藤 博之

市が決定する都市計画について調査・審査等を行います。

建設水道常任委員会

①建設部②水道部の所管に属する事項の審査を行います。

委員長 北野唯道
副委員長 室井伸一
委員 戸倉宏一
大花 務
山口 耕治



戸倉 大花 山口
北野 室井

教育福祉常任委員会

①保健福祉部②教育委員会の所管に属する事項の審査を行います。

委員長 柴原 隆夫
副委員長 鈴木 裕哉
委員 菅原 修一
高橋 光雄
須藤 博之
深谷 藤之弘



深谷 須藤 菅原 高橋
柴原 鈴木

6月定例会

6月定例会は6月17日から30日までの14日間開催されました。

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、**低所得のひとり親世帯に対する給付金を支給する経費（4,923万4千円）**や**福島県沖地震被災住宅の再建支援に要する経費（1億447万3千円）**の専決処分、4月に発生した**農産物の凍霜害を受けた農業者を支援する経費（1,456万6千円）**などの**補正予算**を含む17件について審査し、いずれも原案のとおり可決、承認、同意されました。

一般質問は6月23日から3日間行われ、12人の議員が登壇し、市政全般にわたって議論が行われました（8～13頁）。

また、市民からの請願3件は採択され、関係機関に意見書を提出しました（14頁）。

議案ピックアップ

- ◆市長提出議案……17件
- ◆請願……3件(P14)
- ◆報告……5件

全ての議案の審査結果は市議会ホームページをご覧ください。



主な議案

◇議案第47号（専決処分4/21付）専決処分の承認を求めることについて

- ・新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得の子育て世帯の生活を支援するため「子育て世帯特別支援事業」（ひとり親世帯）4,923万4千円
- ・福島県沖地震被災住宅の再建支援に要する経費 1億447万3千円



◇議案第60号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第3号）

補正額6億5,623万5千円、予算総額293億7,371万4千円

- ・子育て世帯特別支援事業（ひとり親世帯以外） 1,504万1千円
- ・凍霜害特別対策事業（農作物の凍霜害を受けた農業者） 1,456万6千円
- ・強い農業基盤づくり事業（老朽化した農業水利施設の機能診断と保全計画策定） 1億5,040万円
- ・生活困窮者生活支援事業（生理用品無償配布） 136万8千円
- ・新型コロナウイルス感染症予防対策事業 9,169万4千円



霜で枯れてしまった桃（本沼地内）

◇議案第61号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第4号）

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 2,525万6千円



議会運営をスムーズに行うため、起立採決の代わりに、押しボタンによる採決システムを導入しました。本会議最終日の30日、教育長の任命に関する議案で運用され、議場のモニターに「賛成23人 反対0人」と表示され、全会一致で同意したことが示されました。

採決に
押しボタン

総務 常任委員会

マイナポイントの申請方法をモニター動画で啓発

白河市税条例等の一部を改正する条例のほか、議案8件が付託されました。

● 議案第50号 白河市東日本大震災による被災者に対する市税等の減免に関する条例の一部を改正する条例

Q | 国民健康保険税及び介護保険料に係る減免措置の状況について

A | 令和2年度の実績で国民健康保険税の減免対象者は15世帯、31人、減免額が108万8,200円であり、また、介護保険料の減免対象者は5人、減免額が24万7,700円である。

● 議案第51号 白河市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例

Q | 「押印廃止の考え方」について

A | 申請書については、市民の利便性の向上の観点からも、原則、押印を省略することとして考えている。なお、現在、押印省略とした文書が553件、印鑑を照合するものや契約事務に関するものなど、押印が必要となる文書が64件である。

● 議案第60号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第3号）

Q | マイナポイント申込啓発事業の動画配信について

A | 市民課窓口のマイナンバー手続きの待ち時間を利用して、マイナポイントの申請方法などをモニターでの動画により啓発していく。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決又は承認されました。

市民産業 常任委員会

例年以上の凍霜害^{とうそうがい}に対し支援を行う

白河市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例のほか、議案3件が付託されました。

● 議案第60号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第3号）

Q | 農業等災害対策事業費補助金の内容について

A | ^{とうそうがい}凍霜害により例年以上に対応が必要となった作業や資材等に対して支援を行うものである。また、災害への備えとして、収入保険や農業共済の制度周知について共済組合や農協と連携し、農業者向け研修会等を通じて支援していく。



霜の被害を受けた梨の花
(本沼地内)

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決又は承認されました。

生理用品支給の際に聞き取りし、必要な支援につなげる

白河市重度心身障害者医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例のほか、議案6件が付託されました。

● 議案第55号 白河市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

Q | 国の基準の改定に伴い、認知症対策・感染症や災害への対応力の強化のための研修の実施・訓練等の義務付けが事業所にされているが、その指導監督を市が担当する事業所について

A | 白河市民の方のみが利用できるサービスを行う「地域密着型サービス事業所」、「居宅サービス事業所」については、市が指導監督を行う、その他の事業所については県が主体となり指導監督を行う。

● 議案第57号 動産の取得について

Q | 「白河第二中学校建設事業」建築工事に伴い、校舎備品として購入する机、椅子の数量の算定について

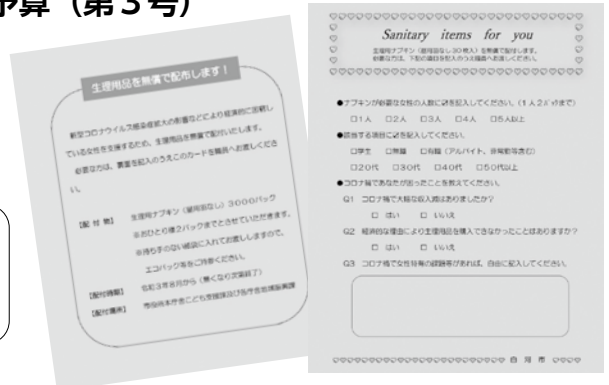
A | 今回購入する備品は、先行して9月に工事が完了する予定の北棟の教室で使用するもので、普通教室6クラス、特別支援教室4クラス、特別教室で生徒が使用するすべての机、椅子の個数を算定したものである。
なお、現在使用している机、椅子についても状態の良いものは、他の用途で使用できるように検討している。



● 議案第60号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第3号）

Q | 生活困窮者生活支援事業、新型コロナウイルス感染症の影響で困窮する女性の支援として、生理用品を支給する際の窓口での対応について

A | 支給の際は、現在の生活の状況や困りごとを聞き取りし、必要な支援に繋げていく。



付託された議案は、いずれも原案のとおり承認、可決・同意されました。

危険な広告物の所有者に対し、除却や修繕命令もできる

白河市屋外広告物等に関する条例の一部を改正する条例のほか、議案3件が付託されました。

● 議案第56号 白河市屋外広告物等に関する条例の一部を改正する条例

Q | 危険な広告物がある場合の対応について

A | 所有者に対し除却もしくは修繕の要請をするが、従わない場合には除却もしくは修繕を命令できる。

● 議案第58号 訴えの提起について

Q | 未払いの賃料金227万1,400円の家賃月額について

A | 平成24年から令和3年3月までは通常の家賃。月額は、平成24年は1万5,600円、平成25年から29年までは1万5,500円、平成30年は2万300円、平成31年は5万900円、令和2年は6万7,200円。また、明渡し請求後の令和3年3月16日から明渡し済までの月額金6万7,200円は家賃ではなく、不法占有による市に対する損害金である。

● 議案第60号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第3号）

Q | 弁護士委託料を訴訟費用として求めることについて

A | 相手方に求める費用は裁判に要する印紙代、手数料等であり、弁護士費用は対象外である。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決又は承認されました。

「小峰城一石城主

プロジェクト」

ロゴマークのご案内

市では、小峰城が、名城としての佇まいを一層整え、より多くの方々に歴史・文化を堪能していただくため、三重櫓・前御門に引き続き、清水門を復元するプロジェクトに取り組んでいます。

復元を皆様と一緒に取り組んでいくため、1,000円ごとに「一石」とし、白河藩の最大石高15万石にかけて寄附を募るとともに、寄附をいただいた方に「城主証」を交付しています。令和3年7月30日現在、石高は4万石、城主数は1,028人です。

この度、「小峰城一石城主プロジェクト」をより多くの方々に知っていただくため、ロゴマークを作成しました。市ホームページから画像をダウンロードできますので、SNS、ブログなどご自由にお使いいただき、プロジェクトの普及にご協力をお願いします。



大信地域住民の悲願「県道矢吹天栄線」の整備促進について

本年度に町屋～日和田の概略設計。同地域の大動脈であるため円滑に進むよう協力する



北野 唯道 議員

問 合併後15年が経過し、今後の大信地域の振興策について。住民の悲願である「県道矢吹天栄線」の整備促進について伺う。

答 県道矢吹天栄線は大信地域の動脈であり地域の通勤通学、生活道路として利用されているが、町屋から日和田までが未改良区間であるため、事業着手に向けた概略設計を本年度行う予定。市としても事業が円滑に進むよう協力する。

問 ワクチン接種について、高齢者の接種はいつ頃までに完了するのか。

答 4月末に国から高齢者の接種を7月中に終えるよう要請があったので、本市においても計画を前倒し、7月末までに希望する高齢者の接種が終了する見込みである。



問 令和2年度の決算見込みはどのようになっているのか。

答 歳入決算見込額は45億6159万6千円、歳出決算見込額は44億3106万円、歳入歳出差引額は13億3053万6千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源（繰越明許等）1億244万9千円を差し引いた実質収支見込額は12億2808万7千円である。

白河の誇る今井珠泉画伯、関根正二画伯の美術館新設を望む

広く市民の声を聞いて検討したい



佐川 京子 議員

問 宝酒造跡地の活用について白河の誇る今井珠泉画伯や関根正二画伯の作品を展示する美術館新設や武道館移設を検討して欲しい。

答 松平定信公の「三郭四園」の埋蔵文化財包蔵地なので具体的土地利用は全く決まっていないが広く市民の声を聞いて検討したい。



宝酒造跡地（郭内地内）

問 デジタル社会に向けて高齢者への対策について

答 インターネット環境やスマホのない方のために市役所1階、りづらん、表郷・大信・東の図書館にパソコンを設置しており、誰でも利用できる。中央公民館でスマホ教室も開催中である。

問 ポイ捨てをなくす取り組みについて

答 シルバー人材センターや町内会の協力で取り組んでいるが、抜本的解決策が見当たらない。今後、市民や関係団体事業者と連携し意識高揚モラル向上に努める。

問 現在市内でハクビシンと思われる小動物による自家用農作物の被害が顕著化しているがその対策は。

答 農林整備課が担当。現地に outgoing 被害の確認、有効な対応策を検討している。

市内の小中学校の女子トイレに生理用品を配備してはどうか

6月補正予算で配備する



室井 伸一 議員

問 コロナ禍における女性の生理の貧困について

答 誰もが気軽に利用できるように市の公共施設や小中学校の女子トイレに生理用品を配置することに加え、コロナ禍で家計の収入が減り、必要な生理用品を買えない女性の方などへ無償で配布するための予算を計上した。無償配布は、本庁舎及び各庁舎の窓口で実施し、配布の際、その他の困りごとなどの相談にも応じ、女性や子供の貧困、児童虐待などの実態の把握に努め、必要な人に支援が届けられるよう市民に寄り添った対応につなげていく。

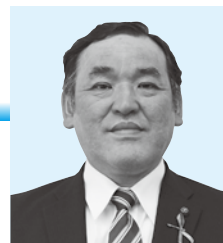
問 福祉相談窓口について

答 市民の相談窓口は、人口減少、少子高齢化、人との結びつき希薄化など社会情勢の変化に伴い、複数の課題がある場合があり、どこに何を相談したらよいかわからず、必要な支援につなげていけない方もいると思われる。コロナ禍においては、自分から困難を訴えることができない社会的弱者が増えていくことが想定されるため、様々な相談を一元的に受け止める福祉相談窓口を設置する。



法施行70年、白河市の国土調査はどうなっているのか?

わずかではあるが、確実に進行している。



大竹 功一 議員

問 新型コロナウイルスワクチン接種について、当初「希望せず」の市民が、急遽「希望したい」となったときの対応は、どうすれば良いのか。

答 現在のスケジュールでは11月下旬までに接種完了をしたいと考えているので、それまでに健康増進課へ連絡いただければ対応することができると答えている。

問 市民の暮らしに「マイナンバーカード」が必要な時代となってきた。市民の取得状況は。

答 現在1万3,366枚、22.6%である。取得向上に向け、PRに努めていく考えである。



問 国土調査法が施行されて今年で70年が経過したと聞いている。白河市の地籍調査(国土調査)の進捗状況はどうなっているのか。

答 平成23年度までに市全体の98.07%、248.40km²の調査が完了し、残りは白河地域の4.89km²となった。その後平成24年に事業を再開し、立石山・天神町及び巡り矢の3地区0.19%、面積で0.49km²の調査が完了した。今後は石切場・九番町及び白井掛下地区の調査に入る予定である。



農業農村を次世代に引き継ぐためには？

維持発展のため、きめ細かな支援を行う



戸倉 宏一 議員

問 農業はその国の気候、風土、地形、歴史、文化、伝統が地域問題と混然一体となっている産業である。本市農業の維持・発展をどのように進めるのか伺う。

答 自然の中で生産することの喜びを感じられる農業の魅力や経営次第で他産業以上の収入が得られることを発信し、農業を選択する

ような環境を整備していくことが重要。具体的には、各種研修により、若手農業者のレベルアップを図る「しらかわ農業未来塾」や「農畜産物六次化・ブラン



夢みなみ農業協同組合
フォトコンテスト応募作品
より

ド化推進事業」や農作業の効率化・省力化が期待できる「農業の未来をつくるスマート農業推進事業」など、きめ細かい支援で対応していく。

問 若者の情熱や理想が次の時代の人材をつくる。高校生の市政への参加について伺う。

答 高校生が地域の課題について考え、自分たちが何をすべきか、地域や行政とどのような協働ができるのか議論することは大切である。地域課題解決へのアイデアを考える、仮称「高校生会議」を開催予定している。



白河市武道館の“今”と“これから”は!?

令和8年度までに、改築や大規模改修を目標に!!



吉見 優一郎 議員

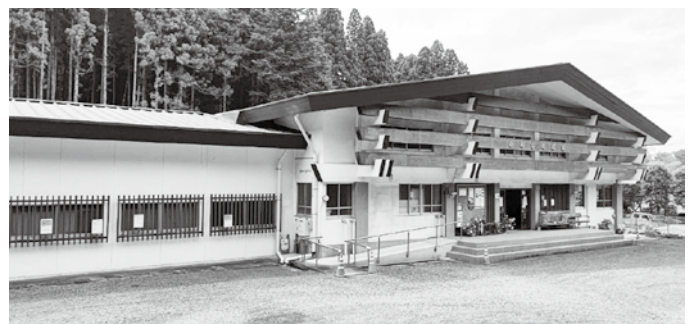
問 市民への新型コロナウイルススワクチン接種に対する市長の思いを伺う。

答 まずは感染症対策の切り札であるワクチン接種を早期に進めるため、国、地方、医療機関等が連携し、全力で取り組んでいきたい。そして希望する市民の方の接種を11月上旬に完了するよう進めていきたい。また、今回のワクチン接種における様々な課題を検証することが何よりも大事ですので、今後ともこの種の疫病が発生した時には迅速かつ的確に対応できるように、万全な体制を保持していきたい。



問 白河市武道館の現在の状況と今後の見通し、公共施設個別設計画での位置づけと取組内容について

答 2月13日に発生した地震により受けた被害への対応としましては、今年度末の完成を目標に安全を確保できるように改修工事を進めていく。また今回実施する改修工事に関わらず、令和8年度までに改築や大規模改修を検討する施設に位置づけし、取り組んでいく。



脱炭素化の地域再エネ・林業振興・環境保全型農業推進を

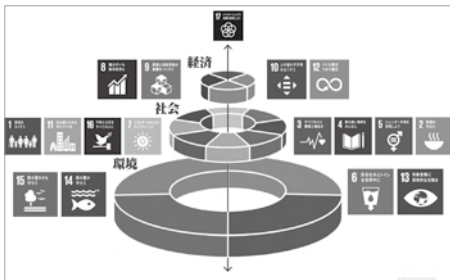
いずれも先進事例を参考に推進に向けて可能性を探る



荒井 壽夫 議員



SDGs(持続可能な開発目標)17の目標



SDG sウェディングケーキモデル (17の目標をウェディングケーキのように図式化したもの)

◎ ウッドショックが語られているが、植林・伐採の循環的森林経営、木質バイオマス利活用による脱炭素

◎ 前者は関係団体・部局と協議し審議会でも必要に応じ審議する。後者は国の動向、先進事例の参考に可能性を探る。

◎ 最近の地球温暖化対策推進法改正による地域脱炭素化促進事業の促進区域や政府の地域脱炭素ロードマップの脱炭素先行地域は本市の環境審議会で今後検討される脱炭素都市宣言とそれに必要な施策の対象になりうるかと考えるがどうか。

◎ 各地の環境保全米の学校給食への提供は大変参考になる。環境保全型農業の推進に向けて調査研究する。

◎ 政府によるみどりの食料システム戦略の公表のもと学校給食への提供実施の先進事例を踏まえての本市の環境保全型農業推進の今後の方向性を問う。

◎ 先進事例の視察・調査研究により林業振興の可能性を探る。

◎ 地域課題同時解決の先進事例を踏まえ本市の今後の林業振興の方向性を問う。

幼稚園入園を希望する方に対し、窓口相談のワンストップ化を!



大木 絵理 議員

今後、私立幼稚園の情報も提供できるよう窓口にはパンフレットを配置する



南湖公園内に設置されている看板

◎ 今までは私立幼稚園の詳細な説明は直接園に確認するよう案内していたが、今後は、情報提供ができるよう窓口にはパンフレットを

◎ 公立、私立幼稚園における、本市の窓口対応について

◎ 苦情を受けた場合は、事実の把握に努めるとともに、必要に応じ注意・指導をしている。なお、不適切な保育の情報があった場合には、特別監査を行う。

◎ 土壌改良等も含め、より安全で効果的な方法について、他の事例等を参考にし、研究していく。

◎ 検討すべきであると考え、市の考えは?

◎ 南湖公園における松くい虫の航空防除のための薬剤空中散布について、本市は環境汚染や健康被害の危険性が懸念される薬剤を毎年松林に散布している。観光の集客や、環境保全、健康被害防止の三つの観点からみても、今後、環境や健康に配慮した植物活性剤等へ変更する等、実施方法を検討すべきであると考え、市の考えは?

◎ 配置する。

中学生(12歳から15歳)へのワクチン接種は慎重に

一般接種(64歳以下)は年齢の高い順から



柴原 隆夫 議員

問 中学生への接種については、保護者や関係者から「打たないで」という不安や心配の声が多く寄せられている。新型コロナウイルスには未知のことがたくさんあり接種のメリットとデメリットがある。迷っている子どもや保護者に「こういう理由で接種すべきだ」と言うのではなく、結果的に接種するにせよ、判断となる情報を、丁寧に説明することが大切である。また、接種が進めば感染から守れる「集団免疫」が形成されることから慎重であるべきものと考えます。

答 子どもと保護者へ正確な情報を提供することは大切であることから教育委員会とも打ち合わせをしつつ検討していく。

問 接種会場での事務従事者や学校、幼稚園、保育園、児童クラブ、高齢者施設職員への優先接種は必要かと思われる。また一般接種はどのようなものか。

答 子どもや高齢者と接する職種であり、クラスター対策から優先接種を行い、一般接種については年齢の高い順から行う。



接種会場のひとつである
国体記念体育館

処理水海洋放出まで2年間、政府・東電に何を求めるのか?

支援と風評対策に全力で取り組むことを強く求める



石名 国光 議員

問 放射性物質を含んだ処理水の、海洋放出までの2年間で政府・東電に何を求めるのか市長に伺う。

答 県民は原発事故以降、風評被害や言われなき差別に苦しみながらも、風評払拭に努力を積み重ねてきた。このような中で処理水海洋放出を行えば、復興に全力を挙げてきた県民の努力を無に帰すのではとの懸念を伝えたところである。今後も、事故の当事者である東電と国は責任を持って国民・県民との信頼関係を構築し、風評で苦しむ事業者の支援や風評対策に全力で

取り組んで行くことを強く求めていく。

問 歴史的風致の維持・向上で①伝統技術の担い手不足の解消②旧奥州街道沿の歴史的建造物への回遊対策について伺う。

答 ①市が発注する太鼓櫓の改修工事や、伝統工事と工法を学ぶ機会を設け継承に努める。②小峰城・白河駅隣に整備予定の物産交流センターや脇本陣蔵座敷など、まちなかの見どころを散策できる仕組みづくりが重要と考えている。



「過ぎ去りし日の風景 白河 昭和30年代」
鈴木茂写真集より「七夕飾り(本町通り)」

若者の本市への定住、移住に対する市長の思いは？

若者や女性が住み続けたいまちを目指す



高島 裕 議員

問 人口減少対策の鍵となる若者への支援について市長の考えを伺う。

答 若者や女性を確実な定住に繋げるために安心して産み、育てられるよう、教育環境の充実をはじめ、市民が連携したオール白河で「住み続けたい」と思えるまちづくりを進める。

問 サテライトオフィスを整備する概要と目的について

答 コロナ禍において地方への移住に関心が高まるとともに、自宅以外での仕事場所の需要に対しての受け皿とし、情報発信の拠点としていきたい。

問 市の職員数と増える業務についてどのように捉えているのか。

答 業務量の把握に努め、研修を行うとともに、適材適所の人員配置で効果的で効率的な行政運営に取り組み、市民サービスの向上に努める。

問 小峰城周辺の整備に伴い、お堀の水質調査、水辺環境はどのようになっているのか。

答 小峰城の魅力が高まるよう水質調査の実施に向け検討し、水辺空間が一体となった風格のある城郭とするため、お堀の環境改善に努めていく。



水草の一種であるヒシモ（菱藻）が生い茂るお堀。

多額の費用がかかる複合施設整備 是非についてもっと議論を！

5月発注の基本設計を検討するなかで幅広く意見を伺う



深谷 弘 議員

複合施設整備事業について

問 今年3月複合施設整備基本計画が策定された。計画では施設コンセプト・整備方針が示され、導入する施設の機能及び床面積（5000㎡）、事業費（約35億45億円）も示されている。これまで、検討懇談会（有識者及び市民で構成）やアンケート・インタビューなどで市民の意見を聴いているが、多額の費用がかかる施設整備の是非について議論されていない。きちんと議論すべきではないか。

答 5月基本設計を発注している。基本設計検討委員会の設置、関係団体ヒヤリング等を実施し、幅広く意見を伺い、検討をすすめる。

市民生活支援について

問 「交通弱者」支援として、運転免許を持たない高齢者（75歳以上）や障がい者の移動手段を支援し、市内バス・タクシーの利用促進のため、運賃の一部に利用できる助成券を交付する事業が一昨年から始まっている。「交通弱者」といえば、生活保護受給者も同じである。対象を広げてはどうか。

答 事業の目的や効果を踏まえ、対象拡大の必要性等について関係部局と協議する。



請願・意見書

6月定例会で審査された請願・意見書について、その内容と結果についてお知らせします。

◇請願議案

案件番号	案件名・概要	議決結果
請願2号 日本労働組合総連合会福島県連合会白河地区連合会議長	地方財政の充実・強化を求める意見書提出の請願書 2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたり、社会保障、防災、環境、地域交通、人口減少、デジタル化対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ることのほか、10項目にわたる公共サービスの提供などを求め、関係機関に対して意見書を提出すること。	採択（全会一致） 関係機関に意見書を提出しました
請願3号 福島県教職員組合中央執行委員長	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願 東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和4年度以降も、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。	採択（全会一致） 関係機関に意見書を提出しました
請願4号 全日本年金者組合白河年金者会会長	「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設」を求める意見書の採択の請願 「加齢による難聴者の補聴器購入に対する公的補助創設を求める意見書」を国に提出すること。	採択（全会一致） 関係機関に意見書を提出しました

全国市議会議長会総会で受賞

20年の特別表彰
10年以上の表彰
山口議員、筒井議員、大竹議員
北野議員、柴原議員

去る5月26日、全国市議会議長会第97回定期総会において、山口耕治議員、筒井孝充議員、大竹功一議員の3名が「市議会議員として20年の永きにわたって市政の発展に尽くされ、その功績は特に著しいものがある」として特別表彰されました。また、北野唯道議員、柴原隆夫議員が市議会議員として10年以上の功績を認められ、全国市議会議長会会長から表彰されました。



菅原修一（前議長） 水野谷正則（前副議長）

柴原隆夫 筒井孝充 山口耕治 大竹功一 北野唯道

令和2年度

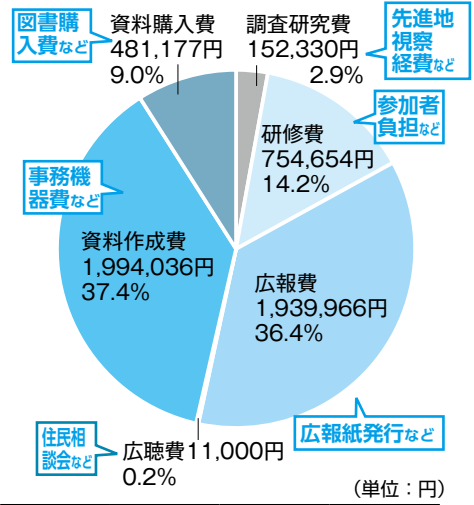
政務活動費を公表します

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費として交付されるものです。本市議会では一人あたり月額2万円、年額24万円を上限として交付し、残額が生じたときは返納することになっています。

※支出額のうち交付額を超える金額については個人負担です。

＜経費の範囲＞

- **調査研究費** 市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- **研修費** 議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- **広報費** 市政及び議員の活動について市民に報告するために要する経費
- **広聴費** 市民からの市政及び議員活動に対する要望及び意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
- **会議費** 議員が各種会議を開催するために必要な経費、団体等が開催する意見交換会等各種会議の参加に要する経費
- **資料作成費** 議員の活動に必要な資料の作成に要する経費
- **資料購入費** 議員の活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費



(単位：円)

No	氏名	交付額	支出額	支出内訳							未支出額
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	
1	大木 絵理	240,000	244,994	535	6,360	227,099	11,000	0	0	0	0
2	吉見 優一郎	240,000	280,853	22,000	67,861	0	0	0	190,992	0	0
3	鈴木 裕哉	240,000	241,448	15,069	111,841	3,810	0	0	73,108	37,620	0
4	高畠 裕	240,000	242,661	0	67,861	0	0	0	174,800	0	0
5	戸倉 宏一	240,000	178,058	0	5,840	0	0	0	161,328	10,890	61,942
6	荒井 寿夫	240,000	389,676	33,490	0	356,186	0	0	0	0	0
7	根本 建一	240,000	232,598	0	0	179,740	0	0	13,258	39,600	7,402
8	室井 伸一	240,000	216,625	0	100,840	45,000	0	0	37,785	33,000	23,375
9	緑川 摂生	240,000	236,172	0	0	161,672	0	0	74,500	0	3,828
10	柴原 隆夫	240,000	41,970	0	0	0	0	0	41,970	0	198,030
11	北野 唯道	240,000	374,000	0	0	374,000	0	0	0	0	0
12	水野谷 正則	240,000	241,338	21,495	100,840	45,000	0	0	69,933	4,070	0
13	佐川 京子	240,000	267,510	0	0	55,125	0	0	179,385	33,000	0
14	藤田 文夫	240,000	231,929	0	0	108,344	0	0	115,005	8,580	8,071
15	大花 務	240,000	241,611	0	6,360	0	0	0	235,251	0	0
16	縄田 角郎	240,000	204,284	0	100,840	45,000	0	0	26,968	31,476	35,716
17	石名 国光	240,000	94,556	0	0	25,200	0	0	69,356	0	145,444
18	高橋 光雄	240,000	278,774	15,840	100,840	95,330	0	0	66,764	0	0
19	大竹 功一	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	筒井 孝充	240,000	192,831	23,670	67,861	0	0	0	101,300	0	47,169
21	山口 耕治	240,000	300,409	20,231	0	0	0	0	149,141	131,037	0
22	須藤 博之	240,000	99,000	0	0	0	0	0	0	99,000	141,000
23	深谷 弘	240,000	254,100	0	0	218,460	0	0	35,640	0	0
24	菅原 修一	240,000	247,766	0	17,310	0	0	0	177,552	52,904	0
合計		5,520,000	5,333,163	152,330	754,654	1,939,966	11,000	0	1,994,036	481,177	671,977
			構成割合	2.9%	14.2%	36.4%	0.2%	0.0%	37.4%	9.0%	

9 月定例会の予定 正式には9月9日の開会日に決定します。

● 時間：午前10時から ● 場所：本庁舎4階 議場

9月9日 (木)	本会議【開会、会期決定、提案理由説明】
15日 (水)	本会議【一般質問・質疑1日目、委員会付託（請願・陳情）】
16日 (木)	本会議【一般質問・質疑2日目】
17日 (金)	本会議【一般質問・質疑3日目、委員会付託（議案）】
21日 (火)	委員会【各常任委員会・付託案件の個別審査】
22日 (水)	決算審査特別委員会【開会・審査】
24日 (金)	決算審査特別委員会【個別審査】
28日 (火)	決算審査特別委員会【総括質疑、討論、表決】
10月1日 (金)	本会議【各常任委員長報告、質疑、討論、表決、閉会】

本会議はインターネット中継及び録画配信を行っています。

こちらのQRコードを読み込んでください。



人事案件

人事について議会に同意を得るために提出する議案。6月定例会で同意された方を紹介します。

○教育委員会教育長の任命に同意

芳賀 祐司 氏 (会津町) 【任期 令和3年8月1日～令和6年7月31日】

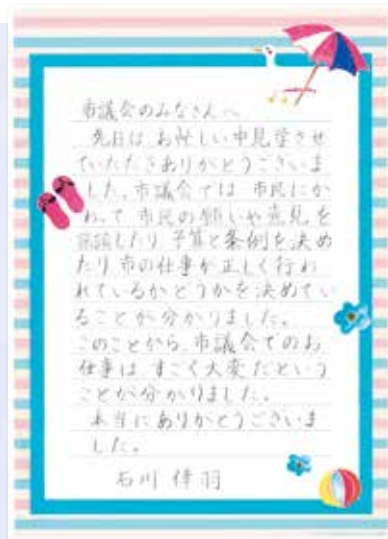
教育行政の基本方針や重要施策などについて審議し、決定するための合議制の執行機関である教育委員会 は、教育長1名、委員4名が任命されています。

小学6年生が議会傍聴!

関辺小学校6年生19名が、社会科の「私たちの暮らしと政治」を学ぶために議会傍聴に6月25日に訪れ、一般質問を行う議員と市長の真剣なやり取りを一生懸命メモを取りながら傍聴しました。

後日届いたお手紙には「市には、議員24人全員が賛成した条例があるということが分かりました。私達はまだ政治に参加することができませんが、選挙ができる年れいになったら、市のことを考えてくれる人を選びたいと思います。」「市議会では小峰城を守ろうと話したり、人口減少についても話したりして、人々の願いをかなえようとしているんだなと初めて知ることができました。また、人々の事を思い一生けん命話してすごいいい思いました」といった感想もありました。

白河市議会では、将来の白河を担う児童生徒の皆さんの議会見学を心よりお待ちしております。



編集後記

7月臨時議会において新しい議会体制がスタートし、議会報編集委員会もフレッシュな顔ぶれとなりました。

市議会が市民の皆さまに身近に感じて頂ける様に「議会だより」の紙面充実により一層努めてまいります。

これからも議会だよりをご愛読くださいます様よろしくお願ひ申し上げます。

佐川委員